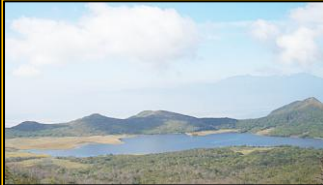




ふるさとの宝 雄国沼



北塩原村にある人気スポット雄国沼は今からおよそ50万年前の猫魔ヶ岳の噴火活動によって誕生し、雄国山・古城ヶ峰・厩山などを外輪山にもつカルデラ湖で、水面の標高は1089m周囲4.62kmもある天空のオアシスです。

江戸時代初期に大塩平左衛門(大塩の代官)は雄国沼の水を引いて新田開発を計画し、隧道工事に着手しますが、まずは水を貯めるために百間土手(現在の休憩舎先)を築きました。貯水池としての役割も併せ持ったために沼の広さは3倍になったといわれています。灌漑事業を最後までやり遂げた大塩平左衛門は大塩にある長泉寺に眠り、水が引かれた雄国新田にある貴船神社は別名「大塩平左衛門様」とも呼ばれています。早くから自然の保全と利用を考えていた故郷の先駆者には頭が下がります。



大塩・収穫前の棚田

裏磐梯 エコツーリズム 協会の考え方

裏磐梯エコツーリズム協会は、「人と自然」「人と人」のつながりを取り戻し、地域の自然や文化を守りながら伝え、地域全体が元気になるような新しい観光と地域作りを進めます。

裏磐梯エコツーリズムカレッジ 2014

ばんだいの“宝”発見講座

《うんめえところ まるごといただきます》

里山さ行くべ!!~大塩探訪~

我らが北塩原村の「里山・大塩」はこれからの時期、地域全体が黄金色に輝きます。そんな風景や特産の山塩・旧米沢街道に点在する史跡、里山の自然・風習を訪ねてみませんか(案内はエコツアー協会スタッフがいたします)。

昼食は大塩のおばあちゃん達の手作りの“うんめえもの”を頂きながらの交流会です。

日時：9月28日(日) 9:30~14:00
集合：大塩活性化センター (小雨決行)
服装：ハイキングに適した服装、歩きやすい靴
持ち物：飲み物、雨具、あれば双眼鏡など
参加費：600円(昼食代を含む)
見学箇所：温泉神社・長泉寺・柏木城外濠・大久保集落など。また途中で山塩企業組合会長 五十嵐秀二氏による山塩の解説あり
交流会：12:00頃より昼食を頂きながら大塩の方との交流会を開催(活性化センターにて)。



※ 今回の「宝」発見講座は、立教大学・文教大学・福島大学による「観光資源の持続的活用による風評被害の克服に関する調査研究」の一環としての【北塩原の自然と生活文化の「宝」をいかしたエコツアー】のコラボレーション企画として実施し、また北塩原公民館の支援を受けております。

ばんだいの“宝”発見講座

参加申込・お問い合わせ

里山さ行くべ!!~大塩探訪~

電話 0241-23-7860

メール info@eco-urabandai.com

※ 締切りは講座の前日です。準備等ございますので予めお申込み頂きます様お願い致します。



「ばんだいの宝 発見講座」

「ばんだいの宝」発見講座とは、皆さんと共に、磐梯の宝をたくさん発見していく活動です。

この講座では、観光地としての魅力（自然・歴史・文化・人材）を掘り起こし、それを学び、守り、伝える活動を通し、質の高いサービス（おもてなし）の提供を可能にする事を目的とし、住民総ガイドを目指しています。

講座には、どなたでも参加できます。ぜひ、一緒に磐梯の宝を再発見・再認識いたしましょう！



源流域裏磐梯の水を守ろう！

「飲み残しゼロ運動」展開中！

ペットボトル、缶コーヒーなど、日頃つい残してしまう飲み物を流してしまうと、きれいな水に戻すにはその数倍の水を必要とします。油に気をを使うだけでなく、ふだんの飲み物にも気を使いたいですね。ご協力お願いいたします。



夏の特別モニター企画 「ジュンサイ摘み体験」開催

裏磐梯特産の“じゅんさい”ですが近年は生産農家さん達の後継者を始めとする諸課題があり生産の先細りが心配されております。そこで役場・生産農家の人達を中心とした「じゅんさい復活協議会」が発足しました。

最初の取り組みとして地元の方々に“じゅんさい”の良さを再認識いただくとうと“じゅんさい”摘み体験を呼びかけました。また、7月20日からは観光客の方などを対象にモニター企画も開催していろいろな感想ご意見を頂きました。次年度に向けて頂いたご意見を参考にして北塩原の“じゅんさい”の復活に向けて協議会と協力できればと考えております。



水の綺麗な裏磐梯産は透明感が有り・味が繊細で上質な特産品です



バランスとるのが職人技！
落ちこちないように慎重に…
それにしても、透明ゼリーに
葉っぱが包まれてるなんて
何度見ても不思議～！

活動報告 夏休み自由研究特別企画

8月23日・24日の両日に子ども達を主な対象とした五つのプログラムを開催いたしました。講師陣には虫博士の生江公敏氏・ザリガニ博士の砂川光朗氏・星博士の高梨光一氏など自分の好きなことをとことん追求している大人の方々を迎えました。参加した子どもさん達には、「自然の面白さ」「自然との接し方」「自然の大切さ」などを熱く語りかける講師陣の姿がとてもカッコ良く映っていたようです。

ここ裏磐梯は国立公園内に位置するたいへん自然豊かなところです。実際に（ほんものと）ふれあひながら学ぶには適した地域ですので、今後も次世代を担う子ども達を対象とした自然科学入門プログラムを開催していきたいと思ひます。



なんで僕がここに居たらいけないか分かったみたいだね。



お星様は見えなかったけどスライドを見ながら宇宙の大きさや人工衛星の話が聞けて楽しかったな。

裏磐梯エコツーリズム協会

〒969-2701福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字小野川原1092-65

TEL:0241-23-7860 携帯:080-2827-1687 FAX:050-7541-2411

Mail: info@eco-urabandai.com http://www.eco-urabandai.com

